

平成26年7月4日

国指定文化財（美術工芸品）の所在確認調査の 概要（第1次取りまとめ）について

平成25年11月29日付で文化庁長官から各都道府県教育委員会教育長宛に依頼し、実施した国指定文化財（美術工芸品）全件の所在確認調査について、調査の概要（第1次取りまとめ）をお知らせいたします。

当該調査を踏まえ、さらに追加確認調査を行うなど、調査を継続するとともに、必要な対策を検討し、実施していくこととしています。

○調査の概要（別紙）

国指定文化財（美術工芸品）の現状を把握するため、文化庁において平成25年11月29日付で各都道府県教育委員会教育長宛に依頼した全件（10,524件）の所在確認調査について、所在が確認できた件数は「10,177件」でした。

また、現時点で所在不明となっている文化財の件数は「109件」あり、さらに確認すべきものや調査が終了していないものなどについて、引き続き調査を行う必要があるものが「238件」あることから、文化庁として、追加確認調査を行うなど、引き続き調査を行うとともに、現時点で所在不明となっているものの追跡や再発防止策など、必要な対策の検討を進め、可能なものから実施していきます。

(別紙)

国指定文化財（美術工芸品）に係る全件所在確認調査の概要について

平成 26 年 7 月 4 日
文化庁文化財部美術学芸課

I. 調査の実施について

- 趣 旨：国指定文化財（美術工芸品）の所在について現状を把握する。
- 調査期間：平成 25 年 11 月 29 日依頼～平成 26 年 3 月 20 日回答締切（4 月末回収完了）
その後、集計・精査・再確認作業などを行い、6 月 12 日現在で、今回の調査結果をとりまとめた。
- 調査依頼先：各都道府県教育委員会
- 調査内容：国指定文化財（美術工芸品）全件（国宝・重要文化財 10,524 件）について、
現物の所在確認等の調査を実施

II. 調査概要（第 1 次取りまとめ）

1. 所在が確認できた文化財：10,177 件 (96.7%)
 - ・文化財の所在地、所有者の住所等を確認できたもの
2. 現時点で所在不明となっている文化財：109 件 (1.0%)（資料参照）
 - ・109 件のうち国宝は 1 件（刀剣）
 - ・このうち、盗難による所在不明は 33 件（国宝 0 件）
3. 今後追加確認が必要な文化財：238 件 (2.3%)
今回の調査では主に以下の理由により確認できていないが今後追加で確認を要するもの
 - ・他県へ移動しているとの情報があるもの
 - ・地方自治体にて一定の情報を保持しており、調査を継続しているものや、調査期間内に調査に着手できなかったもの

【109 件の類型別内訳】

- ①所有者別（登録上の所有者の形態）
 - ・個人所有：62 件（盗難 3 件）
 - ・社寺所有：38 件（盗難 25 件）
 - ・財団・企業所有：8 件（盗難 4 件）
 - ・地方自治体所有：1 件（盗難）
- ②文化財種別
 - ・絵画：10 件（盗難 6 件）
 - ・彫刻：17 件（盗難 14 件）

- ・工芸品：59件（盗難8件）《うち刀剣52件（盗難8件）》
- ・書跡・典籍：13件（盗難1件）　・古文書：8件（盗難3件）
- ・考古資料：2件（盗難1件）

③理由別

- ・所有者転居：31件　・所有者死去・法人解散：25件　・盗難：33件
 - ・売却：3件　　・その他：17件（※）
- （※）所在不明になった時期が古く、経緯がわからないもの等

④指定時期別

- ・文化財保護法制定（昭和25年）以前：73件
- ・文化財保護法制定（昭和25年）以後：36件（最も新しいものは昭和57年）

Ⅲ. 今後の対策

1. 現時点で所在不明となっている文化財の追跡

現時点で所在不明となっている109件について、教育委員会、博物館、古美術商等に物件の情報を示し、情報の提供を依頼するなど、引き続き追跡し、最終的には、広く一般にも情報提供を求める。

また、その際、特に古美術商等に対しては海外への輸出禁止や届出の必要性について、売買する者への注意喚起の協力を要請する。

2. 追加確認調査等継続調査

平成25年11月29日付調査を踏まえ、Ⅱの3に挙げられる238件について、各都道府県に対してさらに追加確認調査を行うなど、調査を継続する。

- ・調査期間：平成26年7月～平成26年8月
- ・調査依頼先：各都道府県教育委員会
- ・調査内容：平成25年11月29日付調査を踏まえ、さらに確認が必要なものについて各都道府県に対して確認依頼を行い、より正確な状況の把握に努める。

3. 再発防止策

【所在不明の理由】

盗難以外の主な所在不明理由は、所有者転居、所有者死去、法人解散、売却等の際に、文化財保護法が定める所有者変更、所在場所変更等の手続きがなされなかったことなどがある。また、文化庁として、これらの手続きがきちんとなされるよう十分な取組を行えなかったことも反省点である。

（1）行政による国指定文化財の所在情報把握の強化

①所有者との定期的、直接的な連絡

今回の調査により、所有者の住所や電話番号などの連絡先について、最新のものに更新し、手続きがなされていなかった所有者の連絡先が判明した。この情報

を活用し、今後、文化庁が年1回、往復葉書やメールを送信する、直接説明を行う機会を設けるなど、所有者に対して定期的に、直接連絡を行うことにより、文化財の所在情報等を把握する。

②定期的な現物確認による所在確認

全ての重要文化財（美術工芸品）について、定期的（例：4年に1回）に実地での状況を確認する。その際、都道府県・市町村教育委員会の協力を要請する。

③情報の共有及び把握の充実

文化庁・都道府県教育委員会が所有者・所在地の移動等の情報を共有するなど、指定品の所在情報をより確実に把握する。

例えば、所有者変更手続きを行う際、新しい所有者が、自分が住んでいる都道府県の教育委員会を通して手続きを行うため、これまでは旧所有者が別の都道府県に居住している場合、旧所有者の都道府県は文化財が移動したことを知ることができなかったが、今後は旧所有者の都道府県にも情報を提供し、共有をはかる。

(2) 所在が不明にならないための予防策

①所有者に対する制度や手続き・防犯についての周知徹底

今回の調査により、所有者の住所や電話番号などの連絡先について、最新のものに更新し、手続きがなされていなかった所有者の連絡先が判明した。この情報を活用し、今後、文化庁が年1回、往復葉書やメールを送信する、直接説明を行う機会を設けるなど、所有者に対して定期的に、直接連絡を行う（再掲）。その際、文化財保護法上必要となる手続きについて周知徹底を行ったり、重要文化財の状況を確認する。

②防犯・防災設備の設置の促進

防犯センサーや防犯カメラなど防犯・防災設備を設置するよう、文化庁において通常実施している重要文化財（美術工芸品）の調査指導業務や研修会等を通じてさらに呼びかけ、できる限り多くの寺社等における防犯・防災設備の設置を促進する。

③売買状況の把握

古美術商やインターネットなどを通じ、重要文化財等（美術工芸品）の売買の状況や海外に流出していないかどうかの状況把握を強化する。

④指定文化財の活用促進

国指定文化財は国民の財産であり、地域の宝である。これを積極的に公開するなど活用を進めることにより、国民の関心を高め、地域全体で守り、継承する気運を醸成することはもとより、地域の活性化に資する。

このため、地域に眠っている国指定文化財の活用を促す取組を推進する。

国指定文化財(美術工芸品)のうち現時点で所在不明となっているもの

	国宝／重文	種別	指定年	指定名称	所有者 形態※	所有者 都道府県 ※	備考
1	重要文化財	彫刻	昭和3年	銅造蔵王権現立像	社寺	宮城県	盗難届出済 (S22～23年発生)
2	重要文化財	工芸品	昭和6年	太刀<銘来国次/>	その他	山形県	盗難届出済 (H3年発生)
3	重要文化財	工芸品	昭和15年	太刀<銘備前国長船住長義/>	その他	山形県	盗難届出済 (H3年発生)
4	重要文化財	工芸品	昭和27年	太刀<銘備前国長船兼光/延文元年十二月日>	その他	山形県	盗難届出済 (H3年発生)
5	重要文化財	工芸品	昭和28年	太刀<銘備州長船秀光/応安二二年十月日>	個人	埼玉県	
6	重要文化財	絵画	昭和13年	紙本着色病草紙<残闕/>(白子)	個人	東京都	
7	重要文化財	絵画	昭和17年	絹本着色雲門禪師図	その他	東京都	盗難届出済 (H14年発生)
8	重要文化財	絵画	昭和16年	紙本淡彩高士探梅図	個人	東京都	
9	重要文化財	工芸品	昭和31年	太刀<銘備前国住雲次/>	個人	東京都	
10	重要文化財	工芸品	昭和16年	太刀<銘家忠/>	個人	東京都	
11	国宝	工芸品	昭和28年	短刀<銘国光/>	個人	東京都	
12	重要文化財	工芸品	昭和11年	太刀<銘光忠/>	個人	東京都	
13	重要文化財	工芸品	昭和16年	刀<無銘伝国俊/>	個人	東京都	
14	重要文化財	工芸品	昭和28年	太刀<銘助茂/>	社寺	東京都	盗難届出済 (S47年発生)
15	重要文化財	工芸品	昭和29年	十六疋獅子図三所物<小柄、笄銘宗珉(花押)/>	その他	東京都	
16	重要文化財	工芸品	昭和8年	太刀<銘吉家/>	個人	東京都	
17	重要文化財	工芸品	昭和16年	太刀<銘備州長船住国宗/>	個人	東京都	
18	重要文化財	工芸品	昭和27年	太刀<銘吉家/>	個人	東京都	
19	重要文化財	工芸品	昭和30年	刀<無銘伝正宗/>	個人	東京都	盗難届出済 (S57年発生)
20	重要文化財	工芸品	昭和34年	色鍋島松竹梅文瓶子	個人	東京都	
21	重要文化財	工芸品	昭和37年	金襴手花鳥文瓢形大瓶	個人	東京都	
22	重要文化財	工芸品	昭和14年	刀<無銘(伝正宗)/>	個人	東京都	
23	重要文化財	工芸品	昭和14年	青磁砵形花生	個人	東京都	
24	重要文化財	工芸品	昭和17年	太刀<銘備州長船住景光/>	個人	東京都	

25	重要文化財	工芸品	昭和30年	刀<金象嵌銘助光磨上光徳(花押)ノ>	個人	東京都	
26	重要文化財	工芸品	昭和34年	住吉蒔絵櫛箱	個人	東京都	
27	重要文化財	工芸品	昭和12年	太刀<銘国行ノ>	個人	東京都	
28	重要文化財	古文書	昭和9年	紙本墨書阿波国板野郡田上郷延喜二年戸籍残巻	個人	東京都	
29	重要文化財	書跡・典籍	昭和12年	尊意僧正伝<残巻ノ>	個人	東京都	
30	重要文化財	書跡・典籍	昭和10年	白氏文集<巻第四十残巻ノ(金沢文庫本)>	個人	東京都	
31	重要文化財	書跡・典籍	昭和52年	古今和歌集巻第十八断簡<をのゝはるかぜノ(高野切)>	個人	東京都	
32	重要文化財	書跡・典籍	昭和24年	入道大納言資賢集<藤原定家筆ノ>	個人	東京都	
33	重要文化財	書跡・典籍	昭和11年	文殊八字法	個人	東京都	
34	重要文化財	書跡・典籍	昭和12年	後陽成天皇宸翰玄上御琵琶寸法	個人	東京都	
35	重要文化財	古文書	昭和12年	紙本墨書飛部造立磨写経試字	個人	東京都	
36	重要文化財	彫刻	昭和10年	銅造観音菩薩立像	個人	東京都	
37	重要文化財	彫刻	昭和57年	木造不動明王立像	その他	東京都	
38	重要文化財	彫刻	昭和12年	銅造十一面観音立像	個人	東京都	
39	重要文化財	工芸品	昭和27年	太刀<無銘伝光忠ノ>	個人	神奈川県	
40	重要文化財	工芸品	昭和49年	剣<銘光忠ノ>	個人	神奈川県	
41	重要文化財	絵画	昭和13年	紙本墨画蓮花水禽図<野村宗達筆ノ>	個人	神奈川県	
42	重要文化財	古文書	昭和34年	紺紙金字仏舎利奉納願文<九条兼実筆ノ(文治五年九月廿八日)>	個人	神奈川県	
43	重要文化財	書跡・典籍	昭和14年	仏法大明録<巻第十、第十一、第十八ノ第十九)>	個人	神奈川県	
44	重要文化財	絵画	昭和41年	紙本墨画淡彩山水図<青木木米筆ノ(文政七年の年記がある)>	個人	神奈川県	
45	重要文化財	工芸品	昭和28年	短刀<銘安吉ノ>	個人	富山県	
46	重要文化財	工芸品	昭和14年	太刀<銘国資ノ>	個人	富山県	
47	重要文化財	工芸品	昭和27年	太刀<銘備中以下切ノ>	個人	富山県	
48	重要文化財	工芸品	昭和35年	太刀<銘守利ノ>	個人	富山県	
49	重要文化財	絵画	明治33年	絹本着色主夜神像	社寺	福井県	盗難届出済 (H9年発生)
50	重要文化財	絵画	明治34年	絹本着色阿弥陀如来像	社寺	福井県	盗難届出済 (H9年発生)
51	重要文化財	彫刻	明治39年	木造千手観音立像<(観音堂安置)>	社寺	山梨県	盗難届出済 (S6年発生)
52	重要文化財	工芸品	明治44年	太刀<無銘ノ>	社寺	長野県	盗難届出済 (S35年発生)
53	重要文化財	工芸品	明治44年	太刀<銘忠吉ノ>	社寺	長野県	盗難届出済 (S35年発生)
54	重要文化財	工芸品	大正11年	太刀<銘遠近ノ>	個人	岐阜県	
55	重要文化財	工芸品	明治44年	短刀<表二三島大明神他人不与之ノ裏二貞治三年藤原友行ノ銘アリ)>	社寺	静岡県	盗難届出済 (S23年発生)
56	重要文化財	書跡・典籍	昭和34年	仏鑑禪師墨蹟<尺牘ノ>	個人	愛知県	
57	重要文化財	工芸品	昭和10年	太刀<銘順慶ノ>	個人	愛知県	
58	重要文化財	書跡・典籍	昭和16年	紙本墨書従二位藤原親子歌合<寛治五年十月十三日ノ>	個人	京都府	

59	重要文化財	彫刻	明治36年	木造聖観音立像(伝感世作)ノ	社寺	京都府	盗難届出済 (S43年発生)
60	重要文化財	書跡・典籍	昭和13年	世継物語(卷第廿七、第廿八ノ)	個人	京都府	盗難届出済 (S15年発生)
61	重要文化財	書跡・典籍	昭和10年	伏見天皇宸翰御歌集断簡(広沢切)	社寺	京都府	
62	重要文化財	書跡・典籍	昭和10年	涅槃経集解(卷第七十一残卷ノ)	社寺	京都府	
63	重要文化財	彫刻	明治42年	銅造阿闍如来立像	社寺	京都府	盗難届出済 (H3年発生)
64	重要文化財	彫刻	明治42年	銅造釈迦如来坐像	社寺	京都府	盗難届出済 (H3年発生)
65	重要文化財	彫刻	明治42年	銅造大威徳明王像	社寺	京都府	盗難届出済 (H3年発生)
66	重要文化財	古文書	昭和31年	明月記(自筆本ノ寛喜二年秋)	個人	京都府	盗難届出済 (S60年発生)
67	重要文化財	工芸品	昭和16年	文字天目茶碗	個人	大阪府	
68	重要文化財	彫刻	昭和31年	木造大日如来坐像	社寺	大阪府	盗難届出済 (H22年発生)
69	重要文化財	古文書	昭和33年	明月記(自筆本ノ寛喜二年正月)	その他	大阪府	
70	重要文化財	考古資料	昭和13年	金銅装眉庇付鉄冑	その他	大阪府	盗難届出済 (S30年発生)
71	重要文化財	彫刻	明治44年	木造櫛岩窓命坐像 豊岩窓命坐像	社寺	兵庫県	盗難届出済 (S56年発生)
72	重要文化財	工芸品	昭和28年	太刀(銘兼氏ノ)	個人	兵庫県	
73	重要文化財	工芸品	昭和27年	刀(無銘伝貞宗(幅広貞宗)ノ)	個人	兵庫県	
74	重要文化財	考古資料	昭和12年	銅経筒	個人	兵庫県	
75	重要文化財	工芸品	昭和28年	短刀(銘景光ノ)	個人	兵庫県	
76	重要文化財	工芸品	昭和33年	短刀(銘国光ノ元応二年三月廿日)	個人	兵庫県	
77	重要文化財	工芸品	昭和45年	三鈷柄剣(銘重吉入道作ノ元亨二二正月七阿闍梨頼宣)	個人	兵庫県	
78	重要文化財	書跡・典籍	昭和33年	継色紙(冬上ノ(ふゆこもり))	個人	兵庫県	
79	重要文化財	絵画	明治34年	絹本着色弥陀三尊像	社寺	兵庫県	盗難届出済 (H14年発生)
80	重要文化財	古文書	昭和13年	紙本墨書観世音寺公験(保安元年六月廿八日)	個人	奈良県	
81	重要文化財	彫刻	明治35年	木造釈迦如来立像	社寺	奈良県	盗難届出済 (S4年発生)
82	重要文化財	彫刻	明治32年	銅造薬師如来立像	社寺	奈良県	盗難届出済 (S18年発生)
83	重要文化財	彫刻	明治35年	金銅誕生釈迦仏立像	社寺	奈良県	盗難届出済 (M36年発生)
84	重要文化財	彫刻	明治39年	金銅釈迦如来立像	社寺	奈良県	盗難届出済 (M43.年発生)
85	重要文化財	彫刻	大正12年	木造持国天立像 木造増長天立像	社寺	鳥取県	盗難届出済 (S56年発生)
86	重要文化財	工芸品	昭和28年	太刀(銘景光ノ)	個人	島根県	

87	重要文化財	絵画	明治37年	絹本着色山王本地仏像	社寺	島根県	盗難届出済（H17年発生）
88	重要文化財	絵画	明治43年	絹本着色一字金輪曼荼羅図	社寺	島根県	盗難届出済（H17年発生）
89	重要文化財	古文書	明治43年	紙本墨書後醍醐天皇御願文	社寺	島根県	盗難届出済（H17年発生）
90	重要文化財	古文書	明治43年	紙本墨書頼源文書（二通）	社寺	島根県	盗難届出済（H17年発生）
91	重要文化財	工芸品	大正15年	太刀〈銘安吉ノ〉	社寺	山口県	
92	重要文化財	工芸品	昭和2年	太刀〈銘貞和三年丁亥十月日守吉作ノ防州白崎八幡宮御剣願主源兼胤〉	社寺	山口県	
93	重要文化財	彫刻	明治34年	木造御神像倭迹々日百襲姫命像	社寺	香川県	盗難届出済（S46年発生）
94	重要文化財	工芸品	昭和53年	紫宸殿蒔絵硯箱	個人	香川県	
95	重要文化財	工芸品	昭和11年	刀〈無銘（伝助真）ノ〉	個人	愛媛県	
96	重要文化財	工芸品	昭和2年	太刀〈銘行真ノ拵山金造螺鈿鞘野太刀〉	社寺	愛媛県	
97	重要文化財	工芸品	昭和3年	刀〈銘慶長九年二月吉日信濃守国広作ノ依賀茂県主保經所望打之〉	社寺	愛媛県	
98	重要文化財	工芸品	昭和31年	剣〈銘国永ノ〉	個人	愛媛県	
99	重要文化財	工芸品	昭和29年	短刀〈無銘貞宗（名物池田貞宗）ノ〉	その他	福岡県	
100	重要文化財	工芸品	昭和16年	太刀〈銘備前国長船住景光ノ元弘四年二月日〉	個人	福岡県	
101	重要文化財	工芸品	大正14年	太刀〈銘来国光ノ〉	社寺	佐賀県	
102	重要文化財	工芸品	大正14年	脇指〈銘国広鎌倉住人ノ文保二ニ[季]二月日〉	社寺	佐賀県	
103	重要文化財	工芸品	大正7年	鑢頭太刀〈無銘ノ〉	社寺	長崎県	
104	重要文化財	工芸品	昭和6年	太刀〈銘来国俊ノ永仁五年三月一日〉	個人	熊本県	
105	重要文化財	工芸品	明治39年	牡丹造短刀	社寺	熊本県	
106	重要文化財	工芸品	明治42年	太刀〈銘長光ノ〉	社寺	熊本県	
107	重要文化財	工芸品	昭和31年	刀〈無銘義弘（名物豊前江）ノ〉	個人	大分県	
108	重要文化財	工芸品	大正8年	刀〈銘主馬首一平安代敬白云々トアリノ〉	社寺	鹿児島県	
109	重要文化財	工芸品	大正7年	刀〈無銘（伝則重）ノ〉	社寺	鹿児島県	

※登録上の所有者の形態及び所在地